

# しろひげファミリー

医療法人社団しろひげファミリー

## しろひげ在宅診療所



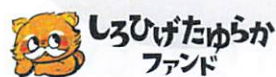
株式会社ホワイトビード

## しろひげファミリー事業全体像

### 医療・介護・福祉

#### 居場所づくり

- ・たゆらかたうん
- ・こころ食堂、こころ酒場
- ・マジカル健康サポート事業



- ・在宅診療
- ・訪問看護
- ・居宅支援事業所
- ・訪問栄養
- ・訪問介護
- ・地域包括支援センター
- ・就労支援B型
- ・看多機

#### 社会地域貢献

- ・しろひげベース  
(よりみち屋)
- ・ひげぞ~のいえ
- ・ソーシャルファーム

株式会社ホワイトビード

医療法人社団しろひげファミリー

## しろひげ在宅診療所





## 「ひきこもり・不登校支援・居場所事業」

SHIROHIGE CLINIC

しろひげ・ベースを始めたきっかけ



ひきこもり・不登校、障がいの当事者や

共に歩んでいる方々にとっての、人と人をつなぐ

『連結基地』、心の拠り所としての『安全基地』

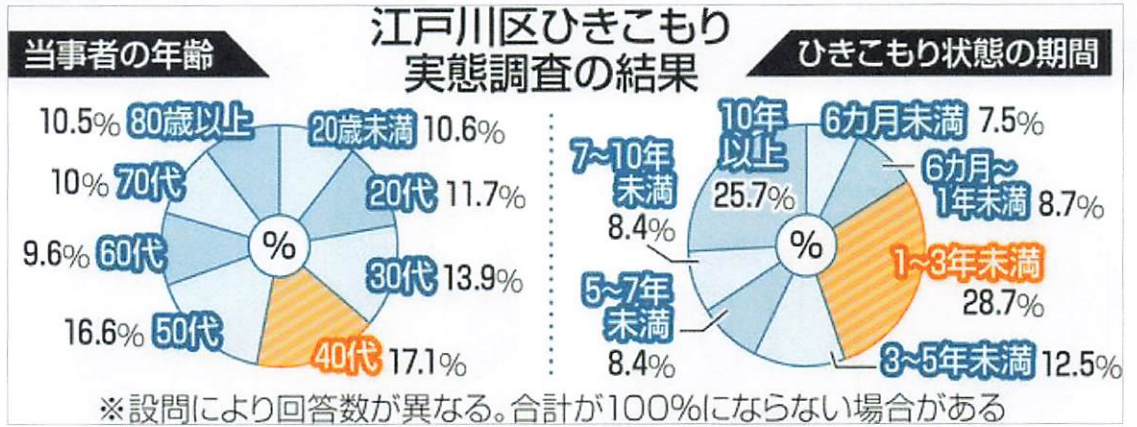
次の1歩を踏み出す『出発基地』でありたい

そんな想いをきっかけに事業をスタート

# 「江戸川区のひきこもりの現状」

※引用先：東京新聞WEB  
<https://www.tokyo-np.co.jp/article/182488>

実態調査（令和3年度）



◆調査世帯数

**180,503世帯** / 345,000世帯

◆調査結果から

区が把握している  
 ひきこもり当事者  
**9,096人**

“居心地”と“発信力”のある  
 居場所空間が必要

## 「しろひげ・ベーす主な事業内容」

2023年1月、江戸川区の委託事業として、  
 駄菓子販売を通じて就労体験を提供する場所



「駄菓子屋居場所よりみち屋」の運営も新しくスタート

ひきこもりの  
 当事者が集う  
 ことのできる  
 居場所

就労体験

駄菓子  
 販売

居場所  
 カフェ  
 ～ひげぞ～のいえ～



## 「しろひげ・ベーすプログラム」



居場所で過ごす時間を  
価値あるものに

## 「しろひげ・ベーす園芸部」



食育活動を通じ、自分の体に向き合い  
栄養や健康に関心を持ってもらう取り組み



# 「たゆらかたうん」



たゆらかたうん  
こころでつながるまちづくり



<https://tayuraka.com/>

## こころに障がいがある方のための情報誌



### CONTENTS

特集 「学校に行きたくない」  
ある子どもに言われたら?



【目次】

【目次】

【目次】

【目次】

【目次】

【目次】

【目次】

【目次】

【目次】

【目次】

【目次】

【目次】

【目次】

【目次】

【目次】



ご意見、ご感想お待ちしております!



株式会社ホワイトビード

東京都認定  
ソーシャルファーム事業 認証済



### <ソーシャルファーム認証制度の目的>

- ・働きづらさを抱える人の雇用機会を創出すること
- ・企業が雇用を通じて社会的価値を生み出すモデルを増やすこと
- ・経済活動と社会貢献を両立する企業の育成



しろひげ

株式会社ホワイトビード

## ソーシャルファーム事業について

### ➤事業目的

「人材採用・育成」と「医療・福祉」の知見を活かし、  
医療福祉業界の課題を解決しながら、雇用機会を創出

◎医療・福祉業界の採用課題の解決



◎就労困難者への雇用創出

## ソーシャルファーム事業

株式会社ホワイトビード

### ➤特徴① 就労場所が医療法人

医療法人社団しろひげファミリーより業務委託

⇒人材採用支援、清掃、総務関連、広報誌の封入、受付業務



# ソーシャルファーム事業



株式会社ホワイトビード

## ➤特徴② 超短時間からの就業

従業員の希望を最大限尊重した超短時間から就業が可能！

週1時間から可能



# ソーシャルファーム事業

株式会社ホワイトビード

## ➤特徴③ 居場所事業 よりみち屋・

医療法人専門職・支援機関との情報連携

・ 社会福祉士との定期面談

・ 出退勤場所で日々の状況を伝え必要に応じてサポート

↳ 仕事面はもちろん、家庭面もサポート



・ みんなの就労センター

・ 地域若者サポートステーション

・ 就労移行支援事業所

# ソーシャルファーム事業

株式会社ホワイトヒアード

## ➤特徴④ 企業在籍型職場適応援助者 (ジョブコーチ) による業務サポート



✓ 従業員の個性×仕事内容

✓ 業務指示の工夫

✓ 小さな成功の積み重ね→肯定感を上げる

企業在籍型職場適応援助者と  
社会福祉士で月2回定期面談  
を実施し、情報共有

清掃業務からスタート★  
人の役に立っている実感や綺麗にできた喜びが自信に変わる

## 【しろひげ園芸部】



患者や地域の方と、庭のプランターで育てた野菜を使い、  
一緒に収穫、調理、共食をする



## 【栄養勉強会 個別栄養相談会】

しろひげ・ベース（ひきこもり支援）のプログラムの一環で  
栄養勉強会や個別栄養相談会を実施



## 【しろひげ・ベース利用者向けスムージーイベント】



水耕栽培で育てた野菜を使用したスムージーを一緒に作る

## 【クリスマスイベントでの食事提供】



毎年開催している地域住民に向けたクリスマス会では、水耕栽培で育てた野菜を使用した料理を提供

## 【カウンセリングバー】



医師、看護師、管理栄養士がお店に立ち料理や飲み物を提供  
医療や福祉、栄養や食事に関する相談会を行う

## 【こころ食堂】



しろひげたづらか  
フンド



今年度から、地域の方に向けて月一回食堂を開催

## 思い出がいっぱい館

看護多機能型居宅介護  
+  
就労事業  
(B型事業所、就労移行支援事業所)

# ① 看護小規模多機能型施設



## 背景

- ・高齢化の進展と介護ニーズの増加
- ・地域で暮らすための支援
- ・介護保険制度の負担軽減

## 必要性

しろひげ在宅診療所として、

介護負担や疲労のために、レスパイト（介護休息）を取ることができず、最後まで自宅で看取ることができない状況を目の当たりにしてきました。

- ・ 介護負担の軽減
- ・ レスパイト（介護休息の機会）の提供
- ・ 介護技術の指導
- ・ 精神的なサポート



# ② 就労事業【事業内容】



## ひげぞ〜おもいでファクトリー

ひげぞ〜おもいでファクトリーのコンセプトには、ただ働くだけではなくがんばることを通じて「お客さんに喜んでもらえる」、「仲間と一緒に何かを達成する」そんな“楽しさ”を感じてもらいたい、がんばりの結果としてちゃんと自立した生活を送れるんだ！という喜びを感じてもらいたい、そんな想いをこめています。

### 1. 就労継続支援事業所B型

直営カフェで使用するコーヒー豆の焙煎につぼやきいも作りなど、本格的で楽しいメニュー作りを行っていただきます。また、工賃は都内の平均の16,000円以上(月額)を目指します。

### 2. 就労移行支援事業所

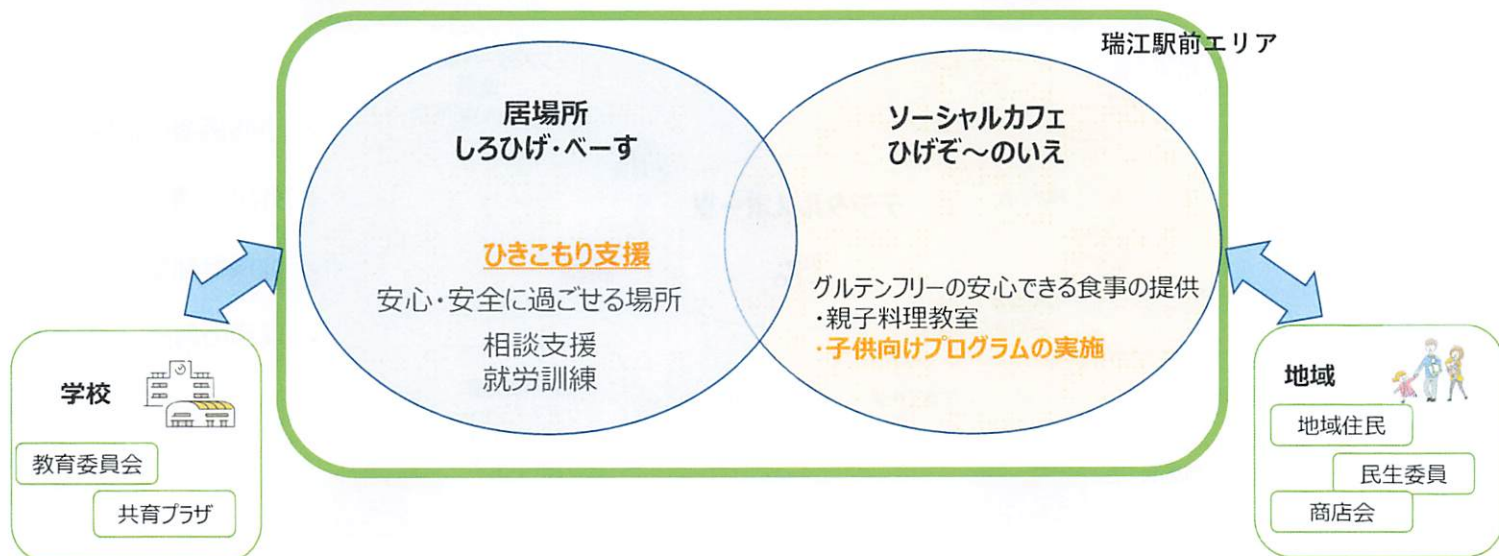
「しろひげ在宅診療所」と連携した実習を行います。医療法人と連携しているので、障がいや体調の問題を抱えていても安心です。



## 事業目的



- 『居場所』と『食』の2つの軸を通じて、不登校や行き渋りなど悩みをかかえる子供たちが健やかに成長できる環境を提供し、家族の絆を深める支援をする。
- 特別な場所ではなく、生活の一部として安心して過ごせる場所として、自己肯定感、人や社会と関わる力、生活習慣、学習習慣など、将来の自立に向けて生き抜く力を育む



## (参考) 東京都内の公立小中高校での不登校データ



- 最新の統計 (2022年度) :  
東京都内の公立小中高校での不登校の児童生徒数の合計は3万843人  
前年度比27%増加  
→統計開始以来最多

- 内訳 (2022年度) :  
小学校: 1万695人 (前年度比35%増)  
中学校: 1万6217人 (前年度比19%増)  
高校: 3931人 (前年度比41%増)

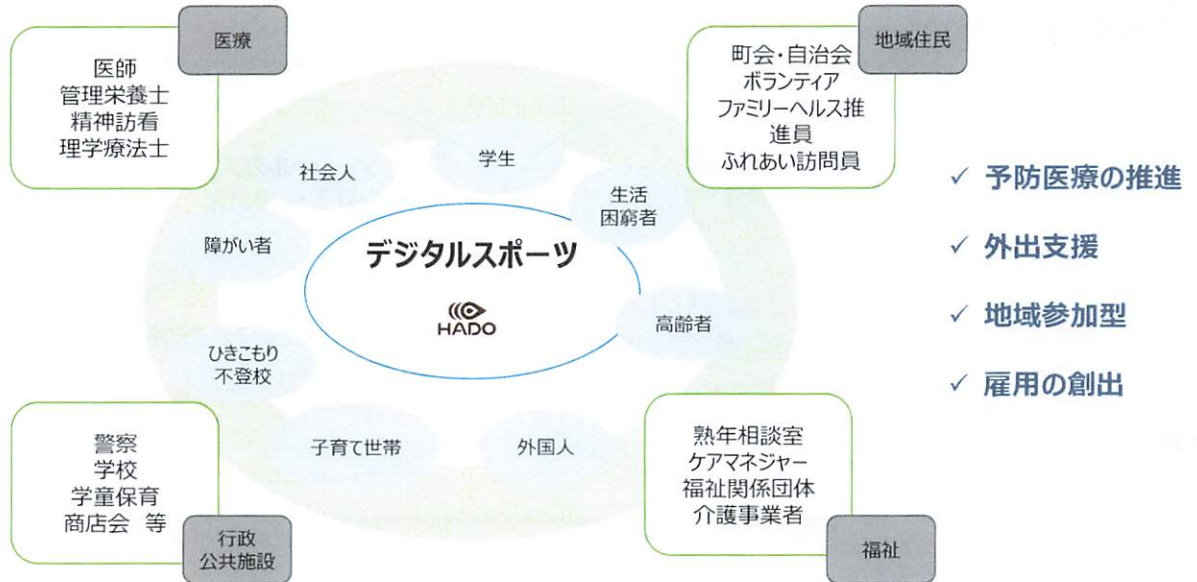
- 不登校出現率 (2021年度) :  
小学校: 1.33%  
中学校: 5.76%  
→前年度と比べ、小・中学校ともに上昇

- 学校復帰率 (2021年度) :  
小学校: 26.7%  
中学校: 22.6%

## 【事業概要】



デジタルスポーツをきっかけにした予防医療、外出支援を目的とし、地域と連携をはかり就労困難者の社会参加を促進する。その1つとしてHADOを導入。



## 総合レクリエーション公園



・フラワーガーデン  
ひげぞ～のもぐもぐcafe



カフェ × 多肉植物



・富士公園  
ひげぞ～のワンダーLab



HADO × アウトドア物販

就労継続支援、ソーシャルカフェ「ひげぞ～のいえ」と仕事の連携。雇用の創出、賃金の底上げ。ゆくゆくはレクリエーション公園で働くスタッフとして就労困難な方の採用を検討。

ありがとうございました

<https://shirohige.clinic>



医療法人社団しろひげファミリー  
しろひげ在宅診療所